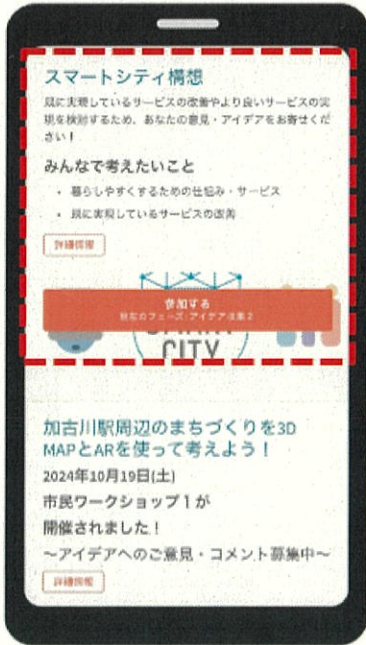


「加古川市版Decidim」リニューアル！ もっと見やすく！使いやすく！

主催	加古川市
日時	令和7年1月31日
内容	加古川市では、市民の皆さまにオンライン上で意見をいただき、議論し、政策に結び付けていくための場「加古川市版 Decidim (デシディム)」を令和2年10月から運用し、まちづくりに関するアイデアや意見を広く募集しています。 このたび、「加古川市版 Decidim」をリニューアルし、スマートフォンでも見やすく分かりやすいデザインに生まれ変わります。 リニューアル後のページは、令和7年1月31日公開予定。 【改良点】 スマートフォン向けの画面構成に！デザインと操作性を刷新！ 文字が多い  見やすい表示へ！  スマホでの操作性向上！ (初めて ・ 恒例 ・ ●回目)
市ホームページ	掲載済み ・ 掲載予定 ・ 掲載しない
広報かこがわ	2月号に掲載 ・ ●月号に掲載予定 ・ 掲載しない

意見を交わし議論を深める場

Decidimで みんなと つくる未来



Decidim(デシディム)とは？

地域の未来について意見を出し合い、議論するためのオンラインツールです。

アカウントを作成すれば、どなたでも簡単に意見交換や議論に参加することができます。

どなたでも簡単に
アクセスし利用できます



インターネットを使って、スマホやパソコンから議論の内容を見ることができます。また、いつでもどこでもアクセス可能なので、移動中や外出先からも簡単に利用できます。

意見投稿やリアクション
他の参加者と議論ができます



メールアドレスを登録すると、コメント投稿や「いいね！」ボタンを押すなどリアクションができます。他の参加者がリアクションすると、あなたに通知が届きます。

これまでの意見や議論と
これからの予定を確認できます



議論の途中からでも参加可能です。これまでの経緯や、これからの予定を確認していつでも参加できます。また、イベント・スケジュールなどの通知を受け取ることもできます。

利用者の声



いろいろな人の意見を知ることができて、自分の考えが深まりました！新しい視点に気づけるのがとても良いです。

こうしたサイトを利用して、まちづくりを進めることが、これからもっと必要になっていくと思います！



／ 今すぐ Decidim をチェック！ ／

加古川市 Decidim



市民参加型合意形成プラットフォーム

加古川市版 Decidim

<https://kakogawa.diycities.jp/>



Decidimで、対話の輪を広げよう

みんなで意見を交わし一緒に未来を考えませんか？

サイトにアクセスできたら、アカウント登録をして使ってみてください！



参加までの4つのステップ

STEP
1

アカウントを登録する

「新規登録」をクリックして必要な情報を入力してください。登録したメールアドレスあてに招待メールが届きます。

STEP
2

ページを閲覧する

サイトでは、さまざまな参加プロセスが公開されています。それぞれのページを見てみましょう！

STEP
3

コメントをする

意見募集や議論しているページにはコメント欄があり、コメント投稿をすることができます。投稿内容をよく確認して投稿してくださいね！

STEP
4

リアクションをする

コメントを投稿するのはちょっと...という方も大丈夫です。「いいね！」ボタンを押すだけでも、その意見を後押しすることになりますよ！



もっと活動に関わるには？

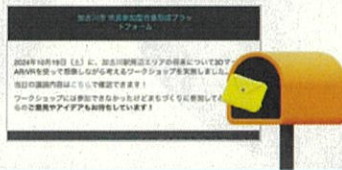
通知を受け取る

自分の投稿やフォローしている内容の、最新情報を画面やメールで通知。



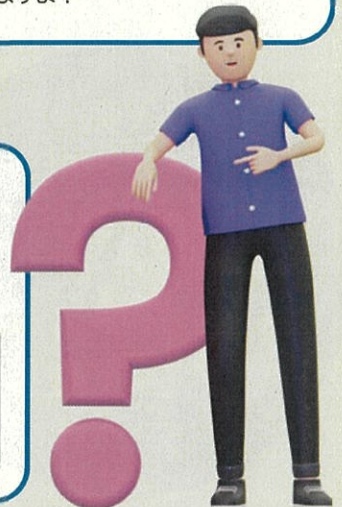
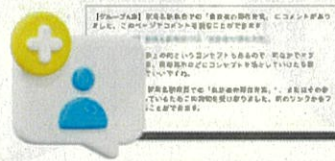
ニュースレターを受け取る

管理者からの定期的なお知らせをメールで受信。



コンテンツをフォローする

気になるテーマやプロセスをフォローして、更新情報を見逃さない。



さまざまな地域で活用されています



兵庫県加古川市

<https://kakogawa.diyocities.jp/>

スマートシティの推進に多くの若者が参加して取り組んでいます



福島県西会津町

<https://nishiazumi.makeour.city/>

協働のまちづくりや、地元高校の活動を知ることができます



いのち会議(大阪・関西万博)

<https://inochi-forum.makeour.city/>

グローバルな産官学民共創で、2025年大阪・関西万博に「いのち宣言」をサイトで発信します

Decidimについて

Decidimは、2016年にスペイン・バルセロナで誕生しました。国連が推進する「デジタル公共財」に認定され、世界30カ国以上で450以上のプロジェクトが稼働し、300万人が登録するデジタル民主主義プラットフォームです。日本では、一般社団法人コード・フォー・ジャパン(Code for Japan)が、Decidimの公式パートナーとしてソースコードの日本語化や導入支援を行っています。

詳しい設定方法は、右のマニュアルページをご覧ください ▶▶▶

